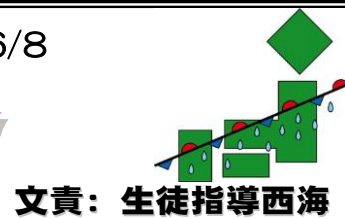


自学感動



本当のチームとして

天候が心配されますが、いよいよ中巨摩支部総合体育大会がはじまります。三年生にとっては最後の最大の試合。体育系部活動にとっての総体がまさに本番。今までの練習やトレーニングは、この日のためにあったといってもいい試合、最後まで全力でプレーする姿、「総体にかける想い」を見せてきて欲しいと思います。

さて、今回はちょっと前の出来事、今の高校二年生が本校生だった頃のことです。

野球部は、県選手権大会でベスト 4 に入ったことで、中巨摩大会をシードで上がり、県総体に駒を進めていた。県大会も二戦目からは熾烈を極め、11-10 や 1-0 といったギリギリの試合の連続だった。

普段は遊び仲間で仲のいい選手達も、ピリピリとした雰囲気の中、互いに強い言葉が飛び交うようになった。特に、同級生でありながらバット引きや、水筒を持って行くといった裏方をしていた仲間に対し、レギュラーとして活躍するメンバーからは「早くして!」「何やってんだ!」という声が上がっていた。でもその選手は何一つ文句を言うことなく、「はい」と、必死で裏方に徹していた。そんな彼にさらに誰かが「おい!早く!」と声を上げた時、攻守交替でベンチに帰ってきたある選手が言った。

「そんな事言うな、〇〇は必死でやってるじゃないか! わからないのか!」

その一言でベンチの空気が変わった。一瞬の静寂ののち、ポツリポツリと声があがった。「...そうだ、ありがとう」

「...ありがとう、これも頼む。助かるよ。」

「ありがとう〇〇」

キャプテンがそこで言った。「よーし!絶対勝つぞー!」

「オー!」

その様子を見て私は、この試合に「勝った」と感じた。そして事実僅差のリードを守りきり、その後さらに次の試合にも勝ち、彼らは創部初めてとなる県総体優勝を成し遂げた。

今思えば、彼らがこの成果を成し遂げたのにはいくつかの理由があったように思う。でも間違いなく、この時本当の意味でチーム一丸になれたことが、大きな理由になっていたはずだ。レギュラーやメンバーに選ばれることは素晴らしい。でも、ベンチでひたむきに誰かのためにがんばれる人はもっと素晴らしい。そういう人がいてはじめて気持ちよくプレーできる選手がいるのだから。そして、そういうメンバーがいることに気づけて感謝できる仲間は素晴らしい。まもなく始まる総体。それぞれがベストを尽くし、互いに感謝し合えるチームになってほしい。



平成28年度県大会

北中は中巨摩 NO1 行動で示そう！

総体は、中巨摩の学校（生徒）が集まってお互いの力を出し合って競い合うことができる貴重な機会です。競い合うのは大会結果だけでなく、爽やかな態度と行動でも同じです。君たちの先輩たちがそうしてきたように、中巨摩中の中学校に、竜北中の爽やかさをアピールしてきてください。あなたたちの良さを伝えてきてください。

挨拶、服装、態度、表情、そして、総体全体のルール、その種目の競技規則……。キャプテンを中心に、勝負です！！

そこで、「中巨摩の体育部と生徒指導部より出されている注意事項」を載せます。これは、中巨摩の中学校すべてで守ろうと確認したものです。選手権と同様ですが、ウィークデー開催でもあります。再度確認をし、しっかり守ることで、爽やかな大会を創り上げましょう。

★ 確 認 事 項 ★

1. 会場への行き帰り、登下校等交通安全に注意すること。特に、自転車を使って移動する場合には、『ヘルメット着用』『左側通行』『一列走行』『信号遵守』『交差点の一時停止』などしっかり守ってください。
2. 学校で決められた身なりで参加する（頭髪、服装、持ち物等）。
6. お金を持って行かない。紛失・盗難は本人はもちろんですが、周囲も嫌な思いをします。また、お金を持っていると使いたく（買い食い等）なってしまいます。もし、朝、お弁当を買ったおつりがある場合は顧問の先生に預けましょう。
7. 会場をお借りして大会を行います。施設・備品等はないに、気を配って使用してください。
8. 上下履きの区別をつけましょう。特に、アップやダウンを外で行う場合、きちんと履き替えてください。
9. 自転車は、変形ハンドル・ハブステップ等の改造がない状態で使用してください。
10. 自転車は、鍵をかけ、指定された場所に駐輪してください。
11. 他校生等とトラブルを起こさぬよう爽やかで礼儀正しい言動を心がけよう。
12. 不要物を持って行かない。特に携帯電話は持って行かない。
13. 授業の延長で行っている大会です。基本は校外であっても登校時と同じになります。
14. 親からの差し入れなどは、基本的にはしないでもらってください。もしあった場合は、必ず顧問の先生と相談してから受け取ってください。

何もないことがベストですが、もし何かのトラブルに巻き込まれたら、顧問の先生に、審判などで話ができれば、大会本部や他校の役員の先生に相談し、後で起こったことを顧問の先生や担任の先生に報告してください。